

2021年3月11日

日本地理学会声明：東日本大震災発生から10年に際して

日本地理学会理事会  
日本地理学会災害対応委員会

2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震と大津波により被災された皆様へ、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

東日本大震災はそれまでの防災態勢の限界をつきつけ、いわば「防災概念の変革」の必要性を明確にしました。私ども日本地理学会はこうした東日本大震災の発生に直面して、その後の10年間、地理学という学問が、自然災害の被害軽減に対して何ができるかを考え続けて参りました。

日本地理学会の会員は、震災直後には津波被災マップを作成・公開し、現地調査による災害の実態調査を行うとともに、事前予測にかかるハザードマップのあり方の議論や、具体的な復旧・復興計画、学校や社会における防災教育にも参画してきました。そして今後の長期的な防災・減災に対しては、地理教育における防災教育の充実に重い責任を担っていることを認識しました。

2022年度から高等学校で必修修化される「地理総合」においては、国際理解やGISに並んで、持続可能な社会づくりとして災害・防災教育が重視されます。日本地理学会春季大会は以下の公開シンポジウムを開催し、議論を深めます。

そして今後10年間、日本地理学会は地震災害のみならず風水害や土砂災害も視野に、教育・研究を通じて被害軽減と持続可能な社会の実現に貢献すべく、全力を挙げて取り組むことをここに誓います。

記

3月26日 13:00~16:00 「東日本大震災10年ー防災概念の変革期における地理学ー」

3月27日 9:00~12:00 「地理・社会科授業実践に必要な教師の力量とその養成ーグローバルな教員養成論から考えるー」

3月28日 9:00~12:00 「世界地誌学習の新たな方向性ーアメリカ地誌から多文化共生社会を考えるー」

3月28日 13:00~17:00 「新しい地理教育のスタートに向けて」

シンポジウム参加申し込み(3月16日まで)：<https://www.ajg.or.jp/meeting/2021spring>

メディア向け説明会(3月25日14:00~14:30)：申込メールを[ajg.meeting.media@gmail.com](mailto:ajg.meeting.media@gmail.com)

## 別紙：東日本大震災以降の日本地理学会の活動

### (1) シンポジウム・報告会一覧

2012年 日本地理学会春季学術大会

2012年3月28日(水) 首都大学東京 南大沢キャンパス

東日本大震災と地理学 ―ハザードマップを再考する―

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/7/2/7\\_250/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/7/2/7_250/_pdf/-char/ja)

2012年 日本地理学会秋季学術大会

2012年10月6日(土) 神戸大学 鶴甲第1キャンパス

いま改めて二つの大震災から学ぶ―阪神淡路大震災・東日本大震災と地理学・変動地形学―

<http://www.ajg.or.jp/disaster/2012oct.html>

2013年 日本地理学会春季学術大会

2013年3月29日(金) 立正大学 熊谷キャンパス

関東平野中央部の環境特性からみた自然災害リスク

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/8/1/8\\_201/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/8/1/8_201/_pdf/-char/ja)

2013年 日本地理学会秋季学術大会

2013年9月28日(土)～29(日) 福島大学

東日本大震災の発災・復旧・復興 --地理学の取り組みと課題--

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/8/2/8\\_279/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/8/2/8_279/_pdf/-char/ja)

2014年 日本地理学会春季学術大会

2014年3月27日(木) 国土舘大学世田谷キャンパス

レジリエントな国土・地域社会の構築に向けた地理学的課題

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/9/1/9\\_139/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/9/1/9_139/_pdf/-char/ja)

2015年 日本地理学会春季学術大会

2015年3月28日(土) 日本大学文理学部

はたらく地理学 --防災分野における地理学出身者の活躍と課題--

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/10/1/10\\_29/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/10/1/10_29/_pdf/-char/ja)

2016 年 日本地理学会春季学術大会

2016 年 3 月 21 日(月・祝) 早稲田大学 (早稲田キャンパス)

近年の災害が提起したハザードマップの課題－工学と地理学の視点から－

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/11/1/11\\_325/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/11/1/11_325/_pdf/-char/ja)

2016 年 日本地理学会 秋季学術大会

2016 年 10 月 1 日 (土)

東北大学・川内北キャンパス

防災教育の課題－人文社会科学から地理学・地理教育へ－

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/11/2/11\\_556/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/11/2/11_556/_pdf/-char/ja)

3.11 その時, その後－震災を経験した総合大学による分野横断型災害研究の実践－

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/11/2/11\\_552/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/11/2/11_552/_pdf/-char/ja)

2017 年 日本地理学会春季学術大会

2017 年 3 月 28 日 (火) 筑波大学・筑波キャンパス

熊本地震からわれわれは何を学ぶべきか－地理学からの発信

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/12/1/12\\_133/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/12/1/12_133/_pdf/-char/ja)

2018 年 日本地理学会春季学術大会

2018 年 3 月 22 日 (木) 東京学芸大学

防災の基礎としての地形分類図

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/13/1/13\\_394/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/13/1/13_394/_pdf/-char/ja)

2018 年 日本地理学会秋季学術大会

2018 年 9 月 23 日 (日) 和歌山大学

緊急シンポジウム「西日本豪雨災害」

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/14/1/14\\_70/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/14/1/14_70/_pdf/-char/ja)

2019 年 日本地理学会春季学術大会

2019 年 3 月 21 日 (木・祝) 専修大学生田キャンパス

「地理総合」で何が変わるか

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/14/2/14\\_308/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/ejgeo/14/2/14_308/_pdf/-char/ja)

2019 年台風 19 号緊急報告会

2019 年 12 月 22 日 (日) 早稲田大学 早稲田キャンパス

[http://www.ajg.or.jp/disaster/files/201910\\_TyphoonSymposiumProgram.pdf](http://www.ajg.or.jp/disaster/files/201910_TyphoonSymposiumProgram.pdf)

## (2) 日本学術会議・防災学術連携体等における講演一覧

2013/11/16 日本学術会議主催学術フォーラム「地殻災害の軽減と学術・教育」

<http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/178-s-1116.pdf>

地殻災害軽減にむけた地理学の役割 (熊木洋太)

2015/6/20 日本学術会議主催学術フォーラム「われわれはどこに住めばよいのか?～地図を作り、読み、災害から身を守る～」

<https://www.metsoc.jp/default/wp-content/uploads/2015/05/20150620.pdf>

地域の災害特性を地理院地図で理解する (宇根 寛)

地理情報と統計解析を用いた土砂災害の発生可能性の評価 (小口 高)

家や工場を建てる際には水害地形図で事前の検討を (春山成子)

防災・減災につなげるハザードマップの活かし方 - 地理学の視点 - (鈴木康弘)

2016/1/9 日本学術会議主催学術フォーラム「巨大災害から生命と国土を護る - 三十学会からの発信 - 防災学術連携体の設立と東日本大震災の総合対応の継承」

[http://janet-dr.com/060\\_event/20160109.html](http://janet-dr.com/060_event/20160109.html)

公益社団法人日本地理学会の災害対応 (熊木洋太)

2016/5/2 熊本地震・緊急報告会

[https://janet-dr.com/050\\_saigaiji/2016/2016kyushu\\_eq/160502\\_kyushu\\_houkokukai/160502\\_kyushu\\_houkokukai.html](https://janet-dr.com/050_saigaiji/2016/2016kyushu_eq/160502_kyushu_houkokukai/160502_kyushu_houkokukai.html)

日本地理学会会員の取り組みと日本地理学会による情報発信 (熊木洋太)

2016/7/16 熊本地震・3ヶ月報告会

[http://janet-dr.com/050\\_saigaiji/2016/2016kyushu\\_eq/160716\\_kyushu\\_houkokukai/160716\\_kyushu\\_houkokukai.html](http://janet-dr.com/050_saigaiji/2016/2016kyushu_eq/160716_kyushu_houkokukai/160716_kyushu_houkokukai.html)

平成 28 年熊本地震による液状化分布と土地条件 (青山雅史・宇根 寛)

2016/12/1 第 2 回 防災学術連携シンポジウム「激甚化する台風・豪雨災害とその対策」

[https://janet-dr.com/060\\_event/20161201.html](https://janet-dr.com/060_event/20161201.html)

防災における土地条件と正しい地形用語 の使用 (海津正倫)

2017/11/26 日本学術会議公開シンポジウム／第4回防災学術連携シンポジウム／第2回  
防災推進国民大会「衛星情報・地理情報を防災に生かそう」

[https://janet-dr.com/060\\_event/20171126.html](https://janet-dr.com/060_event/20171126.html)

高精細地形情報を用いた津波痕跡の発見と保存：三陸海岸を例に（早川裕弐）

2017/12/20 日本学術会議公開シンポジウム／第5回防災学術連携シンポジウム「2017年  
九州北部豪雨災害と今後の対策」

[https://janet-dr.com/060\\_event/20171220.html](https://janet-dr.com/060_event/20171220.html)

九州北部豪雨による低地での土砂災害の発生状況と地理学的課題（黒木貴一）

2018/7/16 防災学術連携体西日本豪雨災害緊急集会

[https://janet-dr.com/050\\_saigaiji/2018/050\\_2018\\_gouu/20180716\\_emergencysession/2018gouu\\_0716\\_emergencysession.html](https://janet-dr.com/050_saigaiji/2018/050_2018_gouu/20180716_emergencysession/2018gouu_0716_emergencysession.html)

小田川低地の地形環境と過去の水害・日本地理学会の活動（海津正倫）

2018/9/10 防災学術連携体緊急報告会「西日本豪雨災害の緊急報告会」

[https://janet-dr.com/050\\_saigaiji/2018/050\\_2018\\_gouu/20180910\\_houkoku/2018gouu\\_0910\\_houkoku.html](https://janet-dr.com/050_saigaiji/2018/050_2018_gouu/20180910_houkoku/2018gouu_0910_houkoku.html)

西日本豪雨による斜面崩壊地の地形・地質と記録の意義（後藤秀昭）

2018/10/13 日本学術会議・防災学術連携体公開シンポジウム（防災推進国民大会）「あなた  
が知りたい防災科学の最前線 首都直下地震に備える」

[http://janet-dr.com/060\\_event/20181013.html](http://janet-dr.com/060_event/20181013.html)

発達史地形学に基づく詳細地盤構造の解明（遠藤邦彦）

2019/3/12 日本学術会議主催学術フォーラム / 第7回防災学術連携シンポジウム「平成  
30年夏に複合的に連続発生した自然災害と学会調査報告」

[http://janet-dr.com/060\\_event/20190312.html](http://janet-dr.com/060_event/20190312.html)

自然の営みと人の関わりから災害を捉える地理学の取組み（宇根 寛）

2019/10/18 日本学術会議公開シンポジウム/第8回防災学術連携シンポジウム 防災推  
進国民大会（ぼうさいこくたい）2019「あなたが知りたい防災科学の最前線—激化する気象  
災害に備える—」

<http://bosai-kokutai.jp/2019/speakers/?id=SS-05>

水害ハザードマップを補う地形分類図（海津正倫）

2019/12/24 日本学術会議公開シンポジウム「令和元年台風第19号に関する緊急報告会」  
[https://janet-dr.com/050\\_saigaiji/2019/191224/20191224.html](https://janet-dr.com/050_saigaiji/2019/191224/20191224.html)

台風19号の経験から何を学ぶかー地理学ならではの視点(宇根 寛)

2020/3/18 日本学術会議公開シンポジウム/第9回防災学術連携シンポジウム「低頻度巨大災害を考える」

[http://janet-dr.com/060\\_event/20200317.html](http://janet-dr.com/060_event/20200317.html)

巨大山体崩壊と流域地形環境変化(須貝俊彦)

2021/1/14 第11回防災学術連携シンポジウム「東日本大震災からの十年とこれからー58学会、防災学術連携体の活動ー」

[https://janet-dr.com/060\\_event/20210114.html](https://janet-dr.com/060_event/20210114.html)

防災概念の変革期における地理学の役割と戦略(鈴木康弘)

### (3) 新聞等への情報発信

- 1)津波被災マップ公開/日本地理学会/ウェブに詳細情報(2011.03.29 共同通信)
- 2)奥行き浅い湾、駆け上がる津波/地理学会が写真分析/東日本大震災(2011.04.09 朝日新聞)
- 3)地図重ね、被災見えた/浸水地図・航空写真・道路情報…情報共有に活用/東日本大震災(2011.04.28 朝日新聞)
- 4)東日本大震災/石巻・気仙沼、企業7割浸水/商工リサーチ調査(2011.05.12 河北新報)
- 5)レポート/フィーチャー〜ITが支える被災地再建/“復興クラウド”起動中(2011.06.06 日経ビジネス)
- 6)<現代かわら版>予知できなかった東日本大震災/地震学見直し本腰/甘い想定 徹底検証/来月シンポ(2011.09.23 北海道新聞)
- 7)八ツ場ダムで山が崩れる/ダム建設を進めてはいけない重大理由(2011.12.05 AERA)
- 8)震災と地理教育を考える(2012.02.29 読売新聞)
- 9)特集・G空間 EXPO2012(2012.06.21 建設通信新聞)
- 10)二つの大震災は「人災」/「想定外」でなく「想定せず」/原発下に活断層/研究者がシンポ(2012.10.07 しんぶん赤旗)
- 11)地理学からの復興を発表/きょうまで学会公開シンポ/福島(2013.09.29 福島民報)
- 12)復興への課題を探る/地理学会最終日福島などで巡検(2013.10.01 福島民報)
- 13)(独眼流)なぜ流されなかったのか/宮城県(2014.06.06 朝日新聞)

- 14)防災学術連携体－16年1月9日発足／自然災害軽減へ47学会が結集（2015.12.17 日刊建設工業新聞）
- 15)熊本地震／学術会議・防災学術連携体が緊急報告会開く／2回の大地震を考慮した設計を（2016.05.06 日刊建設工業新聞）
- 16)震災・原発／熊本地震／想定と違う液状化／地震・災害・救援・復興23学会研究者が報告（2016.07.17 しんぶん赤旗）
- 17)論説 熊本地震の教訓／活断層対策を深めたい（2016.07.25 岩手日報）
- 18)日本地理学会／津波被害など震災研究紹介／日本地理学会秋季学術大会の公開シンポジウム「3・11その時、その後」／東北大川内北キャンパス（2016.10.02 河北新報）
- 19)台風・豪雨災害にどう対応／日本学術会議と55学会シンポ（2016.12.02 しんぶん赤旗）
- 20)社説＝あすへのとびら／山岳科学への期待／問題解決型の取り組みを（2017.04.02 信濃毎日新聞）
- 21) [論点要点インタビュー] 噴火起因の地震に備え＝鹿児島（2017.04.09 読売新聞）
- 22)斜面崩落5000ヵ所以上／広島県南部／山頂部も相次ぐ／広島大調査／西日本豪雨（2018.07.17 中国新聞）
- 23)斜面＝西日本豪雨で起きた土石流や土砂崩れの発生箇所を赤い点で示した（2018.07.19 信濃毎日新聞）
- 24)斜面崩壊7400ヵ所超／広島県南部／西日本豪雨（2018.07.25 中国新聞）
- 25)激化する気象災害に備えて知見共有/防災学術連携体ら 10月19日に名古屋でシンポ（2018.09.09 建設通信新聞）
- 26)中越地震来月で15年／集落の絆復興に役割／研究者ら新潟大で発表（2019.09.23 新潟日報）
- 27)中越地震:中越地震15年／防災教育を考える／新潟大でシンポ（2019.09.23 毎日新聞）
- 28)激化する気象災害に備える/防災減災委員会と学術連携体シンポ（2019.10.23 建設通信新聞）
- 29)頻発する記録的豪雨／「氾濫平野」に要注意／地形分類図の活用を（2020.09.09 共同通信）

**(4) 日本学術会議からの提言の分担執筆（地理教育分科会、地球人間圏分科会、人文・経済地理学分科会）**

2014-9-30 「地理教育におけるオープンデータの利活用と地図力/GIS技能の育成－地域の課題を分析し地域づくりに参画する人材育成－」

地域研究委員会 地球惑星科学委員会合同 地理教育分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-22-t199-3.pdf>



2014-9-30 「東日本大震災を教訓とした安全安心で持続可能な社会の形成に向けて」  
地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-22-t198-3.pdf>

2017-3-24 「人口減少時代を迎えた日本における持続可能で体系的な地方創生のために」  
地域研究委員会人文・経済地理学分科会、地域情報分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-t242-1.pdf>

2017-8-8 「持続可能な社会づくりに向けた地理教育の充実」  
地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-t247-6.pdf>

2017-8-8 「災害軽減と持続可能な社会の形成に向けた科学と社会の協働・協創の推進」  
地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-23-t247-7.pdf>

2020-05-26 「災害が激化する時代に地域社会の脆弱化をどう防ぐか」  
地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会及び土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t289-2.pdf>

2020-06-26 「初等中等教育及び生涯教育における地球教育の重要性：変動する地球に生きるための素養として」

地球惑星科学委員会・地球惑星科学人材育成分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t291-3.pdf>

2020-08-25 「『地理総合』で変わる新しい地理教育の充実に向けて—持続可能な社会づくりに貢献する地理的資質能力の育成—」

地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t295-1.pdf>

2020-09-01 「国土構造の将来像を踏まえた第2期地方創生施策の実施に向けて」  
地域研究委員会人文・経済地理学分科会

<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-t294-5.pdf>